

ナガセヴィータ株式会社の食育パーパス

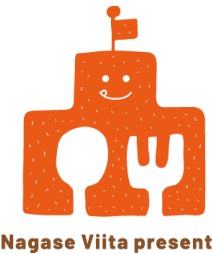
食の学びで、未来に「種」をまく。

当社のパーパス「生命に寄り添い、人と地球の幸せを支える」の実現に向け、多角的な食の学びを提供します。一人ひとりの選択や行動が共感と呼び、その輪がやがて豊かな食の未来と持続可能な地球へつながると信じて。



ナガセヴィータ株式会社の食育の取り組み：

共創プロジェクト「SCHOOL OF FOOD」



学び：

食のバリューチェーンを多角的に探求します。生物多様性、環境問題、食料危機から食料システムまで、食を取り巻く課題への包括的な理解を深めることを目指します。

実践：

当社のDNA（微生物や酵素の力を活かしたモノづくり）を基盤としたESD（持続可能な開発のための教育）を実践。一人ひとりが、自ら健康的で環境に優しい食を選択できる力を育みます。

共創：

多様なステークホルダーとの連携を軸に、分野の枠を超えて食の未来を共に創造します。

目指すこと：

個人の選択にとどまらず、社会全体が直面する食料問題や環境負荷にも目を向けるきっかけを創出します。



2024年11月開催の「SCHOOL OF FOOD」の様子。食にまつわるテーマごとに、楽しく遊びながら学べる場を提供